

神戸餃子と仙台そばで盛り上がる 豊齢とのコラボ盛況でした

東北での活動日程は7月2日（火）～6日（土）の5日間。天気も小雨程度で、スケジュールをこなすことができました。〈わ〉のメンバーはこれまでの半数の8人ですが、仙台豊齢学園や振興協会、18期G学習チームも一緒なので、スタッフの総勢は30人ほどになりました。

2日に豊齢学園グループと翌日からのプログラムについて簡単な打ち合わせ。3日朝、女川町の総合体育館に集合して「さあ、やるぞ」。双方ともやる気満々です。この日は、ディスコン大会（ディスクを転がす軽スポーツ）。町民や施設の皆さんも続々と集まりざっと80人。豊齢スタッフの審判で私たちも



交じって親善試合を楽しみました。施設からは8人。一投ごとに「イエーッ」とハイタッチしてはしゃぎ回り、付添いのスタッフも大喜びでした。宿舎への帰途、東北物産販売で世話になっている笹かまぼこメーカーを訪問、工場見学しました。

仙台七夕のミニ飾り

4日は清水仮設と野球場仮設の2か所で、仙台の伝承七夕飾り制作。18期G学習チームがチンドン屋姿で仮設を回って「皆さん、七夕飾りを作いませんか」と呼び込み。おかげ？で50人ほどの参加がありました。豊齢スタッフの指導で、2時間ほどかけて高さ70センチのミニ飾りが次々に完成。「わあ、きれい」。いいお土産になりました。

午後は、女川小で同じく七夕飾りの実習。1・2年70人ほどの授業なので、短冊に願いを書いて大きな笹竹に結んでもらいました。女の子の「モデルになれるように」の願いに交じって「お金がたまりま

すように」「貯金してお父さんにあげたい」といった男の子の短冊も目につき、私たちはホロリときました。

夕方、石巻の宿舎に私たちと協会チーム、G学習メンバーら17人が勢ぞろい。夕食を共にしながら〈オールしあわせの村〉で氣勢をあげました。

5日は2班に分かれ、A班は女川町浦宿の仮設で仙台男の台所チームや仮設の皆さんと手料理交歓会。神戸は水餃子とおにぎり。仙台は手打ちそばと卵焼き、仮設側はデザートメニューです。約50人がワイワイがやがやと奮闘2時間（写真⑤）。できあがった手料理の数々を「うまいうまい」と自賛しながら楽しみました。途中、協会の駿河さんが食の話で座を盛り上げ、豊齢のフラチームが見事な踊りを見せてくれました。「ナマの演奏は初めて」と好評でした。

B班は名取市閑上小学校へ。津波で廃校となったため間借り校舎です。豊齢のお手玉チーム、18期チームも加わり、昔遊びやアンパンマン踊りを楽しみ、子供たちも大喜びでした。午後は仙台へ足を延ばし六郷児童館へ。子供たち30人と1時間余りワア、ワア騒いでお別れです。一方、カレッジの糸原マネージャーと南形は別行動。名取市の社協と仙台豊齢学園を表敬訪問しました。

6日は名取市の増田保育所へ。ここへは3回目。アンパンマン姿の増金さんが登場すると、子供たちは大はしゃぎ。いっしょに歌ったり踊ったりしましたが、ついには「アンパンマン貸して、かぶらせて」とひっぱりだこでした。

【訪問先】 仙台豊齢学園、女川町社協、総合体育館、清水仮設住宅、浦宿仮設、体育館仮設、女川小学校、名取市閑上小学校、名取市社協、増田保育所、仙台市六郷児童館（振興協会とG学習チームは一部別行動）

【第4次メンバー】 南形徹（団長・生14）海野龍英（リーダー・食16）橋野美子（一般）片岡隆夫（国17）増金すみ子（福11）大澤貞男（生13）内村ナナ子（国18）板谷純子（生18）▽留守部隊＝芦田義和（生15）波多野武郎（食16）田路義弘（生17）▽カレッジ事務局＝糸原邦彦▽振興協会＝吾郷信幸、佃孝司、駿河明子、エスケール音楽チーム5人、ドレミちゃん、体操2人▽健福18期G学習＝前田武広ら5人。【豊齢側】健康ネット6人、案山子の会8人、男の台所15人、伝承七夕8人

